

## 講義「環境教育」計画

日程：2005 年 6 月 3 日 (金)

時間：13:30-17:00 (3 時間 30 分)

人数：167 人 (高等学校教員 (教務主任クラス)) (5-6 人×32 班)

場所：教員研修センター (つくば)

ねらい：

- ①環境教育の基本的な考え方を学ぶ。
- ②高等学校における環境教育の学習内容について創造的に学ぶ。

時間	内 容	留意点・準備等
13:30-15:00 (90 分)	【講師紹介等】 【講義】環境教育の理念と方法 (衛星配信)	パワーポイント、資料
15:00-15:15 (15 分)	【休憩】	
15:15-15:20 (5 分)	【班別討議の課題と進め方説明】 ○別紙「進め方」を配布	「進め方」の資料
15:20-16:25 (65 分)	【移動】【小グループでの話し合い】 ○話し合いの課題とやり方は別紙参照 ○各小グループで A 4 用紙 1 枚 (様式別紙) に話し合いの結果を整理する	話し合いのやり方資料 整理用の紙
16:25-16:40 (15 分)	【発表会】 ○32 班から 3 グループの発表 ○5 分×3 グループ=15 分を想定	実物投影機
16:40-17:00 (20 分)	【総括コメント・補足】	実物投影機

班別討議の進め方シート（「環境教育」05.06.03.）

【課題設定】あなたの学校が、環境教育の研究指定校（モデル校）となりました。そこであなたの学校では、「環境に関する学校設定科目」のカリキュラムを作成し、実践をすることにしました。さて、どのような学習内容を取り扱いたいでしょうか？

- (1) 各自、「環境に関する学校設定科目」において取り扱うべき（or 取り扱いたい）学習内容を書き上げてください（5分程度）。

--

- (2) 各班で、それぞれが書き上げたことを聞きあいましょう。また、もしすでに「環境に関する学校設定科目」を作っている学校があれば、どのような学習内容に取り組んでいるか、実践例として簡単に報告してもらいましょう。

- (3) 各班で、仮に2単位として「環境に関する学校設定科目」の素案を作ってみましょう。カリキュラム作成の基本方針（or ねらい）、配当学年、学習内容（可能なら時期、順番も含めて）を次のような表にまとめてみましょう（できるところまででかまいません）。さらに時間があれば科目名（仮称）も付けてみましょう。

科目名（仮称）	
配当学年（2単位）	
基本方針 （またはねらい）	
学習内容	